

議会だより

No.208

2018.5.1

発行 茨城町議会
編集 議会広報委員会

茨城町ホームページ <http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



学校紹介シリーズ

茨城町立大戸小学校

おめでとう!そしてありがとう!
6年生へのお礼の会

3月定例会開催

主な
内容

3月定例会のあらまし……………	2
平成30年度 当初予算可決……………	6
一般質問……………	9
議会活動報告・お知らせ……………	12



平成30年 第1回定例会

【会期：平成30年3月1日～12日 12日間】

平成30年度当初予算案や副町長の選任案を含む議案など、48件を可決・同意しました。

平成30年第1回定例会は、3月1日から12日までの12日間の会期で開かれました。

開会初日には、町長より、平成30年度町政執行方針の説明があり、続いて、平成30年度当初予算や条例の制定など、41議案について提案理由の説明がありました。

5日には、一般質問が行われ、3人の議員が執行部の考えを質し、その後、議案41件、陳情1件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。

12日の最終日には、各常任委員会委員長より、付託された案件の審査結果の報告があり、討論・採決の結果、全議案を原案のとおり可決、陳情1件を継続審査としました。その後、議会より提出された議案1件を原案のとおり可決、町長より追加提出された議案6件をそれぞれ原案のとおり可決・同意し、全日程を終了しました。

可決された議案

○公の施設の広域利用に関する協議について

・ 県央地域9市町村間の広域連携事業である協定書の一部を改正。

【全員賛成】

○公の施設の広域利用に関する協議について

・ 石岡市、行方市、小美玉市及び茨城町の4市町間の広域連携事業である協定書の一部を改正。

【全員賛成】

○水戸地方農業共済事務組合理約の変更について

・ 新たに農業経営収入保険事業に関する事務を追加するための規約の変更。

【全員賛成】

○茨城町個人情報保護条例及び茨城町情報公開条例の一部を改正する条例について

・ 個人情報の定義の明確化と要配慮個人情報の取り扱いなど、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について

・ 妊産婦マル福について、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例について

・ 人事院勧告に準じて任期付職員の給料月額を平均0・2%引き上げるなどの改正。

【全員賛成】

○茨城町職員の修学部分休業に関する条例の制定について

・ 職員が自発的に大学等の教育施設で修学する場合に、2年を超えない範囲内の期間に限り、1週間の勤務時間の一部について勤務しないことを承認することができるよう、所要の規定を整備。

【全員賛成】



○茨城町特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

・消防団員の報酬を増額し、処遇の改善を図るための改正。

【全員賛成】

○茨城町特別職の職員で常勤のもの、給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

・人事院勧告に準じて町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を0・05月引き上げる改正。

【全員賛成】

○茨城町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

・人事院勧告に準じて一般職員の給料月額を平均0・2%引き上げるなどの改正。

【全員賛成】



○茨城町新築住宅に対する固定資産税の課税免除に関する条例の制定について

・町への定住の促進と町内業者の育成を図るため、町内に本店を有する法人または個人事業者で本体工事を施工した新築住宅を取得した場合に、床面積120㎡以下の部分に係る固定資産税額のうち、地方税法による新築軽減した額を差し引いた残りの税額を免除するため、所要の規定を整備。

【全員賛成】



固定資産税が条件付きで免除されます

○茨城町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

・国民健康保険制度の広域化に伴い、保険料の引き上げや納期の変更を行う改正。

〔保険料率の改正〕

	所得割額		均等割額		平等割額		資産割額 改訂なし
	現行	見直し	現行	見直し	現行	見直し	
医療給付費分	6.5%	6.8%	2万円	2万2000円	1万6000円	1万8000円	23.0%
後期高齢者支援金	2.3%	2.3%	8000円	9000円	1万円	1万円	7.0%
介護納付金分	1.9%	1.9%	1万6000円	1万7000円			
合計	10.7%	11.0%	4万4000円	4万8000円	2万6000円	2万8000円	30.0%

〔納期の改正〕
(改正前) 納付回数10回、納付月
4月・6月・7月・2月

(改正後) 納付回数9回、納付月
7月・3月

【賛成多数】

○茨城町手数料条例の一部を改正する条例について

・消防法に基づく危険物の製造所等の設置許可申請等の検査手数料などを引き上げる改正。

【全員賛成】

○茨城町財政調整基金条例の一部を改正する条例について

・基金の弾力的かつ適正な管理・運用を可能にするため、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町地域福祉基金条例の一部を改正する条例について

・各年度において生じる決算剰余金の当該基金への編入を可能とするため、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町土地開発基金条例を廃止する条例について

・公共用地の先行取得の必要性が薄れたため、条例を廃止。

【全員賛成】



人材育成・定住促進のため奨学金制度設立

○茨城町奨学金貸付基金条例の制定について

・奨学金に要する経費の財源を積み立てる基金を設置するため、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町奨学金貸付条例の制定について

・町の発展に資する有能な人材を育成するとともに、町への定住を促進することを目的として、経済的理由により修学が困難な方に対し、月額2万円の奨学金の貸し付けを行うため、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町出産祝金支給条例の一部を改正する条例について

・新生児が生まれたすべての家庭に出産祝金を支給するため、受給資格要件を緩和する改正。

【全員賛成】

○茨城町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について

・住所地特例の規定について、国民健康保険の被保険者であって、国民健康保険法の規定により住所地特例の適用を受けて従前の住所地の市町村の被保険者とされている方が後期高齢者医療制度に加入した場合に、当該住所地特例の適用を引き継ぎ、従前の住所地の後期高齢者医療広域連合の被保険者となるようにするため、所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

・国民健康保険事業の運営が広域化されることに伴い、県と町の業務区分を明確化することなどの改正。

【全員賛成】

○茨城町介護保険条例の一部を改正する条例について

・平成30年度から平成32年度を期間とした第7期介護保険事業計画に基づく、保険料率の改正。

(改正前)

3万3100円から11万2700円

00円の範囲で9区分

(改正後)

3万4300円から12万3600円の範囲で10区分

【賛成多数】

○茨城町指定地域密着型サービスの事業に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について

・高齢者と障がい者が共に利用可能となる事業所の新たな位置づけや、認知症・高齢者等の対応において、身体的拘束等を規制するための対策強化の基準を定める改正。

【全員賛成】

○茨城町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について

・指定居宅介護支援事業所の指定権限が県から町に移譲されるため、

所要の規定を整備。

【全員賛成】

○茨城町都市公園条例の一部を改正する条例について

・都市公園法の改正に伴い、都市公園法で規定していた都市公園の運動施設率の基準について、町条例において規定する改正。

【全員賛成】

○茨城町火災予防条例の一部を改正する条例について

・消防法令に重大な違反のある防火対象物について、その違反内容などの公表に関する規定を整備する改正。

【全員賛成】

○茨城町議会情報公開条例の一部を改正する条例について(議会提出)

・個人情報保護に関する法律が改正されたことを踏まえ、個人情報の定義を明確化する規定を整備。

【全員賛成】



請願・陳情の審査結果

継続審査となったもの

○「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の陳情書

茨城町谷田部295

茨城県労働組合総連合

議長 白石 勝巳

審議未了となったもの

○「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情

新潟県村上市三之町1番1号

全国森林環境税創設促進議員連盟

会長 板垣 一徳

(新潟県村上市議会議員)

人 事

○人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

石毛 常己 (若 宮)

【全員賛成】

○茨城町副町長の選任につき同意を求めることについて

小林 弘文 (水戸市)

【全員賛成】

○茨城町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

細谷 丈夫 (下土師)

【全員賛成】

○茨城町政治倫理審査会の委員の委嘱につき同意を求めることについて

(専門的知識を有する者)

阿久津 正晴 (水戸市)

長洲 敏博 (下石崎)

清水 正三 (下石崎)

(選挙権を有する町民で公募による者)

會 沢 勇夫 (宮ヶ崎)

川 澄 重喜 (小 幡)

【全員賛成】



可決された平成29年度補正予算

会 計 名		補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計		110億8333万円	4億 339万円	114億8672万円
国民健康保険特別会計		49億3465万円	▲ 2億 699万円	47億2766万円
後期高齢者医療保険特別会計		3億2774万円	34万円	3億2808万円
介護保険特別会計		31億7886万円	▲ 520万円	31億7366万円
農業集落排水事業特別会計		2億8269万円	▲ 1960万円	2億6309万円
公共下水道事業特別会計		7億3031万円	▲ 2601万円	7億 430万円
水 道 事 業 計 水 会	収益的収支	(収入) 7億3491万円	-	7億3491万円
		(支出) 7億 581万円	▲ 43万円	7億 538万円
	資本的収支	(収入) 1億9126万円	▲ 928万円	1億8198万円
		(支出) 4億6451万円	▲ 2220万円	4億4231万円

※水道事業会計

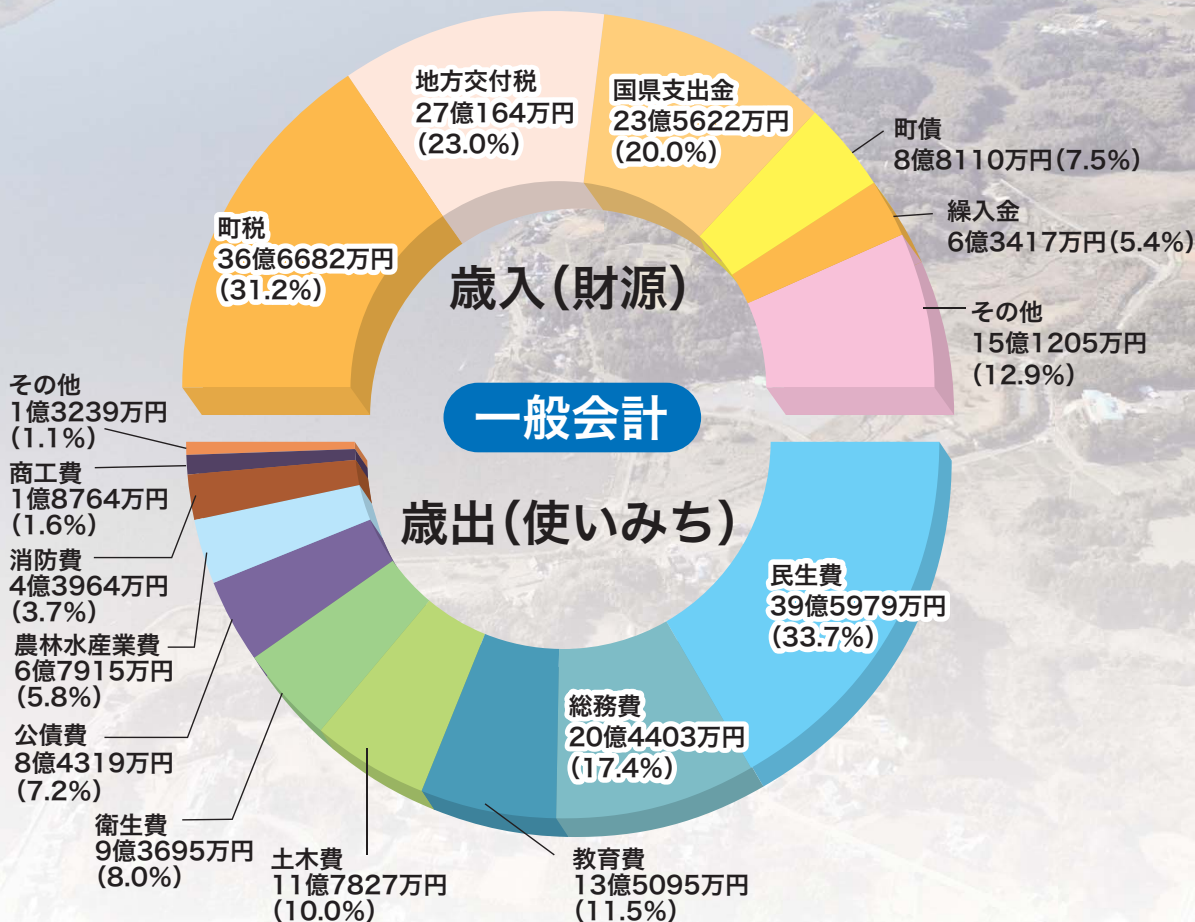
資本的収支の不足額は損益勘定留保資金(現金の支出を必要としない費用の減価償却費など内部に留保している資金)等で補てんしています。

平成30年度 当初予算 可決

総額 215億6709万円

前年度比
0.4%増

一般会計 117億5200万円 【前年度比7.2%増】



特別会計及び企業会計 98億1509万円 【前年度比6.7%減】

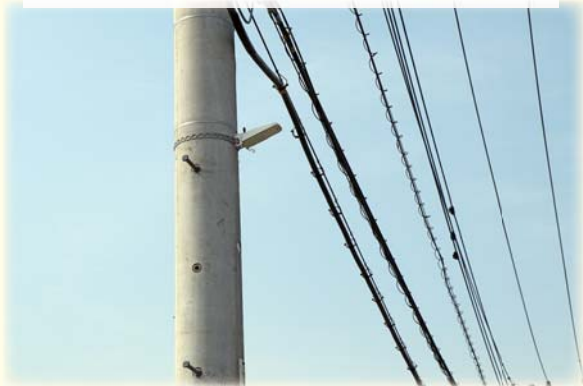
特別会計	国民健康保険特別会計	41億2980万円 前年度比 15.8%減	後期高齢者医療保険特別会計	3億4836万円 前年度比 9.7%増	介護保険特別会計	32億3659万円 前年度比 4.2%増	企業会計	水道事業会計	10億6446万円 前年度比 9.0%減
	公共下水道事業特別会計	7億5710万円 前年度比 3.5%増	農業集落排水事業特別会計	2億7396万円 前年度比 3.0%減	工業用水道事業会計	482万円 前年度比 増減なし			



平成30年度の主な新規・拡大事業

防犯灯LED化推進事業 4720万円

町及び区が管理する防犯灯約 2500 基の LED化を、町が一括して行う。



多子世帯保育料軽減事業 998万円

中間所得層の3歳未満の第3子にかかる保育料無償化及び3歳未満の第2子にかかる保育料を半額化する。



健康ポイント事業 122万円

健康づくりの取り組みに健康ポイントを付与、一定のポイントを貯めた方には健康関連グッズ等を進呈し、健康意識の向上を図る。



合併浄化槽設置整備事業補助金 2952万円

生活排水による水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽（高度処理型）設置者に対して、補助金を交付する。



世界湖沼会議事業 789万円

平成30年10月に開催される世界湖沼会議のサテライト会場となる涸沼自然公園において、涸沼環境フェスティバルを兼ねたイベントを開催する。



涸沼自然公園内木道整備事業 2022万円

平成29年10月発生の台風により損壊した涸沼自然公園内の木道修繕工事を行う。





高規格救急自動車購入事業

3977万円

老朽化した高規格救急自動車を更新し、緊急時の対応に備える。



語学指導経費

1673万円

小学校における英語教育の教科化に向け、語学指導助手を増員し、各小学校に1名ずつ配置する。



長岡小学校大規模改造事業

2億8335万円 (平成29年度繰越予算を含む)

校舎の大規模改修（内外装の改修等）及び空調設備整備を行い、教育環境の充実を図る。



旧沼前小学校グラウンド整備事業

5790万円

グラウンドを芝生化し、町内スポーツ団体の育成、地域交流の充実を図る。



可決された平成30年度補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	117億5200万円	▲2億7737万円	114億7463万円

○一般会計補正予算の概要

教育費 ▲2億7737万円

- ・長岡小学校大規模改造事業費 ▲2億7737万円

平成29年度 国の補正予算にて学校施設環境改善交付金が採択されたため、予算を前倒して平成29年度補正予算に計上したことによる減。



一般質問



川澄 敬子 議員

問 図書館の利用者増につなげる取り組みを

答 先進事例などを参考にし図書館の充実に取り組む



町立図書館の充実を

問 現在、図書館では、小・中学校へ選書した本を届ける出前図書を行っているが、その際、子どもたちから本のリクエストを受け、届けるようにしたらどうか。

答 受入体制やシステムなどの問題も考慮し、今後の検討課題としていく。

問 小さな子ども連れの方が気兼ねなく図書館を利用できるよう「赤ちゃんタイム」を設けたり、子どもたち向けの読書通帳をつくり、読書への動機づけにしたりと取り組みに工夫を。

答 「絵本となかよし」の読み聞かせ事業で使用している部屋を活用し、利便性の向上と利用者の増を検討していく。読書通帳については、児童生徒を対象に記録を行うための用紙とバインダーを配付し、目標達成者の表彰を実施。今後も他市町村の先進事例などを参考にし、図書館の充実に取り組んでいく。

問 農業経営が持続できる条件の整備を

答 支援制度を最大限活用し経営の安定を図っていく

問 平成30年度からの米政策の変更で直接支払交付金が廃止される。町単独の補助制度は継続・制度拡充するのか。戸別所得補償、価格保証も必要ではないか。

答 直接支払交付金は廃止されるが産地交付金の交付対象・内容は拡充される予定。また町助成金は3800万円を今議会に提案している。現行の経営所得安定対策は、飼料用米、

麦、大豆等の戦略作物に対する助成などを実施。引き続き支援制度を最大限活用して、農業経営の安定を図っていく。

問 平成31年度から始まる農業経営収入保険制度とは。農家への説明を徹底し、役立つ制度となるよう農家の要望を聞くべき。

答 農業経営収入保険制度は、品目の枠にとらわれずに農業経営者ごとに収入全体を見て総合的に対応し得る保険制度で、平成31年1月より導入されるもの。対象者は、青色申告を行っている農業者。今後も積極的な周知・説明を行い、関係機関と協力し加入促進や円滑な導入に努めていきたい。

その他の質問

問 原子力災害時におけるいわき市民の広域避難計画の町等との協定内容に多くの課題あり

答 災害対策基本法などに基づき、広域避難を円滑に実施するため、必要事項を定めたもの。今後、関係自治体と協議を進めていく。

一般質問



海老澤 忠 議員

問 駒場庁舎への案内表示や付近交差点の信号機設置を

答 案内表示の設置を検討している。信号機は警察署と協議していく。

問 移転した駒場庁舎への案内表示が主要地方道路にはない。わかりやすい案内表示を設置すべき。

答 町道116号線の駒場庁舎近くの交差点付近に今年度内に設置する予定。県道大洗・友部線の堤団地入口に設置されている信号機に、交差点名表示板を設置することを検討。

問 児童や地域住民の安全確保のため、駒場庁舎近くの町道交差点に信号機を設置すべき。

答 水戸警察署に設置要望を行ったが、交通量や道路の形状からも難しく、相当の時間を要すると回答があった。今後の交通状況や地元の要望等を踏まえ、警察署と協議していく。

問 涸沼における水上バイク等の乗り入れ禁止に打開策を

答 県条例での取り締まりなどを警察署に要請する

問 涸沼における水上バイク等の乗り入れにより、環境面での影響が懸念され、禁止を強く求める声もあがる。禁止する法律はないが、打開策を目指し、県等への働きかけを強く求める。

答 引き続き、県条例での取り締まり、指導などを水戸警察署に要請するとともに、連携パトロール等を実施して、涸沼における水上交通安全の確保を図っていききたい。



(ラムサール条約登録湿地汽水湖涸沼)より

涸沼の豊かな自然を保全するために

その他の質問

問 公園の案内表示板をわかりやすく設置すべき

答 利用者の利便性を図れるよう表示改善を検討する

問 新生児聴覚検査に公費助成を

答 他自治体の動向や町の財政状況を勘案し検討する

問 道路法面への薬剤散布を抑制すべき

答 引き続き、各区長へのお願いや町広報紙等を活用し、周知徹底を図っていく



一般質問



大山 宏治 議員

問 農産物認証制度の活用、GAPの推進を

答 積極的に活用し、推進していく

問 町において生産される高品質の農作物をPRし、全国へ発信していく必要がある。農作物の認証制度を活用し、その推進を強化すべき。

答 町では、特別栽培農産物認証制度、エコファーマー制度、地理的表示（GI）保護制度を活用している。特にGI制度で「飯沼栗」、「水戸の柔甘ねぎ」が登録され、品質の高さやブランド力の向上につながっている。今後も生産者に対する各種支援を実施し、認証制度を積極的に活用していく。



GI制度に登録された飯沼栗と水戸^{やわらか}柔甘ねぎ

問 GAP（農業生産工程管理）の認証の取得は、東京オリンピックピック・パラリンピックの選手や関係者に提供される食材・農作物としての資格を得るためや販路・需要の拡大のためにも、今後重要であり、推進していくべき。

答 生産者に対してGAP認証の普及を図るとともに、JA、各生産法人と連携しながら「茨城県GAP第三者確認制度」を活用することにより、認証の所得を促進していく。

※GAP（農業生産工程管理）：農業において食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのこと。

問 水鳥湿地センターの誘致状況は

答 県、関係市町とともに環境省に要望活動。積極的な誘致に取り組む

問 涸沼に生息する生き物などを紹介する展示スペースや水鳥などの観察できる施設が必要。水鳥湿地センターの誘致状況を伺う。

答 水鳥誘致センターは、ラムサール条約に登録され、特に水鳥が飛来する湿地を対象に環境省が整備する施設。涸沼の魅力を広く発信する拠点としての役割や、交流・学習の場にもなることが期待されるので、平成28年度から「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」が主体となり、茨城県とともに、環境省に対して要望活動を行ってきた。今後も多くのメリットをアピールしながら、関係機関等との連携を図り、積極的な誘致に取り組んでいく。また候補地の選定や整備後の活用計画等の策定に向け、茨城県、関係市町との協議を進めていく。



議会活動報告

県北中央町村議会議長会
議員研修会

開催日…平成30年2月2日
場所…東海文化センター
内容…「本県の教育行政について」
講師…茨城県副知事
小野寺 俊氏

茨城県町村議会議員
自治研究会

開催日…平成30年2月21日
場所…茨城県市町村会館
内容…「スポーツが創る！
地域の理想の未来像」
～東京2020と地域のレガシーを考える～
講師…スポーツライター・
キャスター
青島 健太氏

平成30年第2回定例会 会期日程（予定）

期	月/日	曜	時刻	種別	審議等の内容
1	6/7	木	10時	全員協議会 本会議	議案一括上程、提案理由説明
2	6/8	金		休会	議事調査
3	6/9	土		休会	議事調査
4	6/10	日		休会	議事調査
5	6/11	月	10時	本会議	一般質問 議案等の質疑、委員会付託
				委員会	付託案件の審査（常任委員会）
6	6/12	火	10時	委員会	付託案件の審査（常任委員会）
7	6/13	水	10時	委員会	付託案件の審査（常任委員会）
8	6/14	木	10時	議会運営委員会	
				全員協議会	
				本会議	付託案件の報告、質疑、討論、採決

議員出席状況

3月定例会
3月1日 全員出席
5日 全員出席
12日 全員出席

傍聴者数

3月定例会
男 22名
女 3名
合計 25名
傍聴ありがとうございました。

広報委員会

委員長 鳥羽田 創造
副委員長 川澄 敬子
委員 鳥羽田 敬子
" " " 石川 祐一
" " " 入野 宏治
" " " 大石 宏治

